

「ヒトゲノム・遺伝子発現および細菌叢の環境因子との相互作用に関する網羅的解析」にご参加のみなさまへ

東京大学大学院新領域創成科学研究科生命システム観測分野におきましては、東京大学倫理審査専門委員会の審査により承認を得たうえで、下記の人を対象とする医学系研究を実施しています。ご自身の試料が本研究に利用されることを望まない場合には、下記の問い合わせ窓口までご連絡ください。

東京大学大学院新領域創成科学研究科
教授 鈴木穰

【研究課題名】

ヒトゲノム・遺伝子発現および細菌叢の環境因子との相互作用に関する網羅的解析

【研究期間】

倫理審査専門委員会の承認日～2029年2月9日

【研究の意義】

柏の葉地域に在勤・在住の健常者を対象としたゲノムコホート研究を通じ、より安心で快適な生活環境の実現、創薬研究・個別化医療の発展に向けた基盤構築を目指す。

【対象者】

「ヒトゲノム・遺伝子発現および細菌叢の環境因子との相互作用に関する網羅的解析」（承認番号:24-329）の研究に参加し、検体の採取・提供、および情報提供をされた方。

【研究成果の発表】

研究成果（解析に使用したデータや解析結果など）は、氏名など個人情報が特定できないように匿名化した上で、学会発表や学術雑誌及びデータベース等で公表します。研究成果は一般に、日本国内だけではなく、国際的に発表されます。そうすることで、国内外の多くの研究者がデータを利用することが可能になり、診断や予防等をより効果的に行うために役立つことが期待されます。公的データベースからのデータの公開では、日本国内の研究機関に所属する研究者だけではなく、製薬企業等の民間企業や海外の研究機関に所属する研究者もデータを利用する可能性があります。なお、加工されたデータについては、誰しもが閲覧可能な形で公開され、不特定多数の方に利用される可能性があります。

【研究組織】

・研究代表者

東京大学大学院新領域創成科学研究科システム観測分野 教授 鈴木穰

・共同研究機関の研究者の氏名・所属・職名*

小見 和也 合同会社H.U.グループ中央研究所・職務執行者

石田 徹 一般社団法人柏の葉オーミクスゲート・事務局長

今井 由美子 医薬基盤・健康・栄養研究所

感染症態制御ワクチンプロジェクト・プロジェクトリーダー

島村 徹平 名古屋大学大学院医学系研究科システム生物学分野・教授

坂田 麻実子 筑波大学・医学医療系血液内科・教授

鎌谷 洋一郎 東京大学大学院・新領域創成科学研究科・教授

岡田 随象 東京大学大学院・医学系研究科・教授

堀口 真吾 株式会社デジタルブラスト・代表取締役
山下 理宇 国立がん研究センター・先端医療開発センター・
トランスレーショナルインフォマティクス分野・ユニット長
影山 俊一郎 国立がん研究センター東病院・放射線治療科・医員
榎田 智弘 国立がん研究センター東病院・頭頸部内科・医員

*) 研究体制は現在のものであり、研究の進展に伴って共同研究機関、研究従事者が増える可能性があります。

ご自身の試料が本研究に利用されることを望まない場合には、下記の問い合わせ窓口にお申し出ください。

○研究内容に関する問い合わせ窓口
〒〒277-8562 千葉県柏市柏の葉 5-1-5
Tel: 04-7136-3067
E-mail: k-cohort@edu.k.u-tokyo.ac.jp